

今後の活動予定

1 東アジア子ども学交流プログラム 第3回 中国実施

- ・日程: 2008年11月
- ・場所: 中国 浙江師範大学杭州幼児師範学院

2008年4月に開催した第2回のシンポジウムでは、子どもの成長・発達と生活環境について、非常に興味深い議論になりましたが、秋には、さらにそれを掘り下げていく所存です。

詳細が決まりましたら、CRNホームページにて掲載いたします。

2 日・英・中 3サイト それぞれ隔週で定例更新

各サイトとも、2週間に1回の更新で、常に新鮮な情報をご提供いたします。

また、月1回の頻度で、特別な情報をお届けするメルマガを発行しております。ぜひご登録ください。

(登録無料)

アンケートにご協力ください!

本CRNニュースレターについて、読後WEBアンケートを実施しております。

CRNのTOPページ (<http://www.crn.or.jp>) から、アンケートシステムでお答えください。

なお、(2008年9月30日) までにご回答頂いた方の中から、抽選で100名様に図書カード500円分を謹呈させていただきます。ご協力をよろしくお願い致します。

論文・レポート・エッセイ 投稿募集中!

CRNウェブサイト、論文・レポート・エッセイを投稿して下さる方を募集しています。査読規準を満たしたものは、掲載させていただきます。ご興味のある方は、CRNのTOPページ (<http://www.crn.or.jp>) の「論文・レポートを投稿しませんか?」にご登録ください。こちらから、投稿の方法についてご連絡差し上げます。皆さまからのご連絡を、お待ちしております。

これまでの活動

- 1996年・日本語・英語サイトオープン
・シンポジウム「マルチメディア社会の子ども達」
- 1997年・シンポジウム「中高生のデジタルな友達づくり」
・ジェーン・グドール博士講演会
「チンパンジーの世界と自然のお話」
・ジェイ・ベルスキー博士講演会
「子どもの発達と家族研究」
- 1998年・国際シンポジウム
「メディアは子どもをどう育てるのか?」
・ジェーン・グドール博士講演会
「チンパンジーと自然のお話」
・CRNサイト「WEBデザインアワード」銀賞受賞
- 1999年・公開座談会
「学級崩壊はしついでくいとめられるのか?」
・プレイショッ「CRN国際プレイショッ99」
- 2000年・公開座談会「『学校』と『家庭』を結ぶもの」
・プレイショッ「Feel the Media」
・国際シンポジウム「21世紀の子育てを考える」
- 2001年・プレイショッ「ふゆものがたり
～プレイフルストーリーをつくろう」など
・研究拠点「ながやまチーきち」開設(～2002年)
・音のワークショップ(～2003年)
- 2002年・CRN 実践保育研修会
「保育の質を考える?心とからだを育む視点から」
・プレイショッ「カラフル王国であそぼう」など
・「子ども学研究会」発足(～2003年)
- 2003年・「日本子ども学会」設立
・「メディアキッズワークショップ」(～2005年)
- 2004年・「第1回子ども学会議」(「日本子ども学会」学術集会)
・チャイルド・サイエンス懸賞エッセイ スタート
・中国の子ども研究機関を訪問(中国 北京)
- 2005年・中国語サイトオープン
・「第2回子ども学会議」(「日本子ども学会」学術集会)
・宋慶齡基金会の招聘を受け小林所長が講演
(中国 上海)
- 2006年・子どもの健康に関する学会にて
「食育」をテーマに分科会を開催(中国 長春)
・「第3回子ども学会議」(「日本子ども学会」学術集会)
・中国政府主催のシンポジウムにて小林所長が講演
(中国 上海)
- 2007年・CRN設立10周年記念国際シンポジウム
「『子ども学』からみた少子化社会」
・「第4回子ども学会議」(「日本子ども学会」学術集会)
・第1回 東アジア子ども学交流プログラム開幕式
(中国 上海)
・第1回 東アジア子ども学交流プログラム集中講義・
幼児教育展覧会開催(中国 長沙)
- 2008年・日本語サイトリニューアルオープン
・第2回 東アジア子ども学交流プログラム集中講義
(日本 東京)

<発行日> 2008/07/31

<発行> チャイルド・リサーチ・ネット (CRN)
〒101-8685 東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビル16F
(株)ベネッセコーポレーション 内
TEL: 03-3295-0293 FAX: 03-5577-8420

<編集人> 後藤 憲子

<編集スタッフ> 松本 留奈 劉 愛萍 岩崎 菜穂子
木下 真 (木下編集事務所)

<デザイン> 古関 敦子 (スフィア)

